

写真で見る

都市の変遷

今と昔の風景

地域の発展や変化にあわせて
移り変わってきたまちの姿。
今と昔を写真とともに振り返ります。

いずみさの
泉佐野市 (大阪府)



令和
4年
(2022年)



泉州沖にある関西国際空港と
りんくうタウン



教育部文化財保護課
ひがしはらかずよ
東原和代さん

海岸部に残る北前船などに関連する文化遺産

泉佐野市の海岸部はかつて砂浜で、江戸時代には豪商^{めしのけ}食野家の「いろは^{しじゅうはちくら}四十八蔵」と呼ばれる蔵があり、食野家は北前船などを用い全国各地と商売を行いました。昭和62年からの関西国際空港やりんくうタウンの開発により、海岸部の様相は大きく変化しましたが、今も北前船や食野家に関連する文化遺産が残り、それらは日本遺産に認定されました。



昭和
38年
(1963年)

海岸のすぐそばにある
家や工場